

③【奥州湖周辺エリアプロジェクト】 奥州湖周辺エリア活用整備構想実現に向けた取り組み（担当：政策企画課）

◆奥州湖交流館の改修工事

アウトドアツーリズムの拠点施設として、奥州湖交流館の再整備を進めています。
令和6年度に実施設計を完了しました。令和7年度に国の第2世代交付金を活用しながら改修工事を実施します。

◆官民連携による推進体制の構築

① サウンディング調査

- ・民間事業者等の多様な主体との連携により、地域資源を有効に活用した地域活性化を実現するため、令和7年2月にサウンディング調査（対話）を実施しました。
7者の申し込みがあり、いただいた主な意見は市のホームページで公開しています。

② 設立準備会の開催

- ・プロジェクトでは、構想に基づき、行政、観光関連事業者及びアウトドアアクティビティ関連事業者との役割分担や連携による取組を推進する組織の構築を目指しています。その組織の準備段階として、令和7年3月に10団体が参画した「奥州湖周辺エリアプロジェクト推進組織設立準備会」を立ち上げました。



④【水沢市街地エリアプロジェクト】 メイプルの活用について

（担当：商工労政課）

メイプルは、令和6年12月にKeeyls株式会社と業務委託契約を締結し、市と同社が連携して入居テナント確保や運営事業会社の設立のための準備等を進めてまいりました。このうち市では、約90社とのヒアリング等を行い、メイプル活用に関わることへの関心を示した事業者が複数ありました。

これまでのヒアリング結果などを参考に、マスターリース、プロパティマネジメントの関連性などを整理し、リニューアルオープンに向けた手法の検討を進め、状況が整い次第、具体的なシナリオ等をお示しする予定です。

また、1月から実施したトライアル活用事業は、「木こりんパーク」や「高校生バンドフェス」など、3月までの期間中において計5回開催し、イベントへの来場者が延べ約3,400人になるなど、水沢市街地の賑わい創出を図ることができました。出展者や来場者からは高い評価を得たところで、今後のメイプルの利活用や市街地活性化策等に役立てていきたいと考えております。

経過及び今後のスケジュール

- | | |
|------|--|
| 1～3月 | ・運営事業会社の設立、主要テナントの確保等の準備業務の取組
・トライアル活用事業の実施 |
| 4月 | 運営事業会社の設立手法の検討 |
| 5月 | 市議会全員協議会へ方向性の説明 |



トライアル活用事業 木こりんパークの様子